

神奈川県保健医療計画 進捗状況評価調査

<項目>

第6章 患者の視点に立った質の高い医療体制の整備

第3節 公的病院等の役割

とりまとめ担当課：保健福祉局保健医療部県立病院課

1 課題に対する平成27年度の実績

(1) 公的病院等の役割	
	→県立病院が果たすべき医療機能の充実 がんセンターでは、重粒子線治療装置の整備等を着実に進め、平成27年12月に全国で5番目の重粒子線治療施設として治療を開始した。これにより、難治性がん治療への対応の強化が図られた。 その他、各病院においても、引き続き各病院の特色を生かした医療の提供を行った。

2 参考指標の推移

取組 区分	指標 区分	指標名	単位	神奈川県			出典等
				H25年度	H26年度	H27年度	

3 課題ごとの進捗状況の評価

(1) 公的病院等の役割

評価	(A) ・ B ・ C ・ D
評価分析	こども医療センターでは、満床が常態化しているNICU（新生児集中治療室）について、重度の先天異常の患者等、他の医療機関では治療が困難な患者をより積極的に受入れるため、増床計画に着手した。 また、その他の各県立病院においても、引き続き各病院の特色を生かした医療の提供を行っている。 さらに、神奈川県総合リハビリテーションセンターの再整備については、平成27年1月から新棟新築工事を行っており、平成28年3月に福祉棟が完成。平成29年8月の新病院棟完成に向け、引き続き新棟新築工事を行っている。
評価理由	県立病院が果たすべき医療の提供を引き続き行うとともに、医療機能の充実に向けた整備を順調に進めている。
今後の取組みの方向性	がんセンターの重粒子線治療の適応部位を増やしていくことや、神奈川県総合リハビリテーションセンターの再整備を進めるなど、各病院での取組みを推進する。

4 総合評価

評価	評価理由
A	県立病院が果たすべき医療機能の充実のための各施設の整備等が予定どおりに進むなど、課題解決に向けて比較的順調に進捗している。

5 特記事項

--